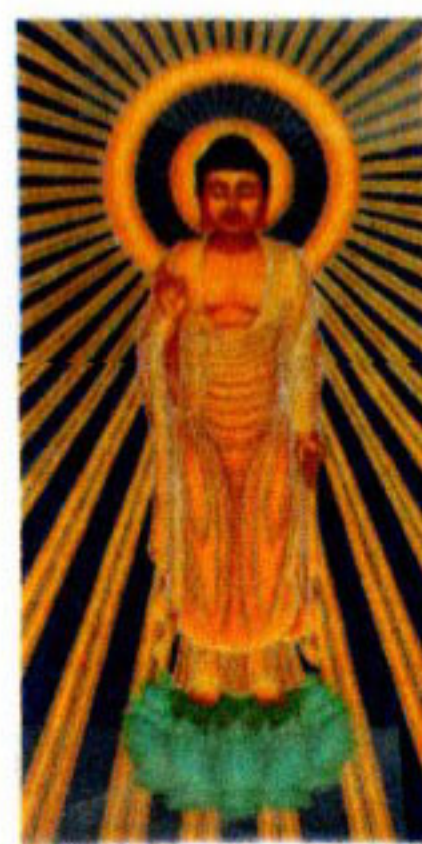




善正寺だより

〒:512-0902
三重県四日市市
小杉町1014
浄土真宗
本願寺派
善正寺
☎:059-331-1670
fax:059-332-0733

お掃除からの自覚 煩惱抱えつつ 仏道を歩む



大怪我後のリハビリからささやかな
気づき、発見がありました。リハビリ
通院の時、ご指導頂いた先生(理学療
法士)が、家事労働も適度なりハビリ・
トレーニングですよと言われました。
限られた病院でのリハビリトレーニ
ングだけでなく、在宅時のリハビリトレ
ーニングを頑張るかどうかが、回復を
早める力ぎだ、ということです。そこで、
空いた時間に掃除機であちこち掃除す
る習慣が出来ました。最近の掃除は、
先端に光センサーがついていて、一見
ゴミがないような所にも細かな埃がよ
く見えるのです。これは仏さまの智慧
の光に照らされて初めて我が身勝手
さ、愚かさ、気づくのと似ています。
だが、前の日にしっかり掃除してきれ
いにしたつもりでもまた翌日にはやっ
ぱり、ほこりやゴミがたまっている。こ
れは命尽きるまでで我らは、煩惱具
足の凡夫、自己中の苦悩から免れない
ことを知らされます。

お釈迦さまの仏弟子の中に兄と共に
入門した人がいます。チューリ・パンタ
力という人ですが、兄のようにお釈迦
様の教えがしっかり身に付かず、聞い
ても聞いても忘れてしまう。そんな有
様に兄が「お前のようなものは坊さん
をやめてしまえ」というので、出て行こ
うとしますが、その時お釈迦さまが簞
か布を渡して「きれいになれ、きれいに
なれとお除しなさい」と教えられ、彼は
一生懸命に掃除を続けたのですが、来
る日も来る日も中々きれいになりませ
んでした。だが、ある時「きれいにな
れ、きれいになれ、というのは自分の
心のこと」と気づき仏道に精進したと
言われます。「仏説阿弥陀経」に
「周利槃陀伽」とある仏弟子です。
しゅりはんだが
仏さまの教えは、物を覚えて賢くな
るのではない。煩惱を抱えて、生涯苦
悩から逃れ難い我らが、お浄土の仏と
なりつつある道を歩むのです。

☆行事ご案内☆

◇7月門信徒会例会 7月19日(日)午前8時半

※本年度門信徒会費を7月末から8月に掛け、
行事、世話方、住職が巡回。ご協力お願いします

うらぼんえほうよう
◇盂蘭盆会法要 8月15日(土)午前8時半

納骨堂利用の方や地元門信徒様自由にご参詣下さい

◇秋季永代経 9月20日(日)午後1時半

講師:大竹輝道師 ※今年度より永代経は一日だけ
お経開きは20日午前10時半(招待者)

一縁会テレホン法話TEL059・354・1454三分法話

5時の鐘撞き年中無休、誰でも撞けます、ご褒美有

善正寺ホームページ各QRコードで過去の寺報閲覧

毎日更新ブログ住職と坊守のつれづれ日記大好評

一日平均700訪問以上、18年で56万人悩み相談可

新納骨堂後継者の無い方墓でお困りの方相談下さい

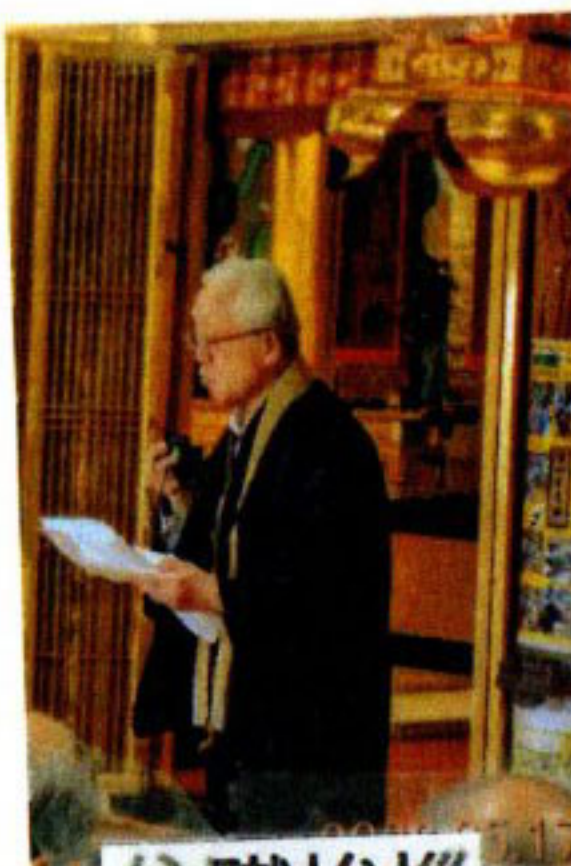
法事場所お困りの方本堂使用可、日時を相談下さい



善正寺
ホームページ



住職と坊守の
つれづれ日記



住職挨拶
8割方復帰



お勤めは椅子席



5/17令和8年度門信徒総会30数名出席



2026.05.17 10:30

新行事長に館靖夫氏、新会計に本田栄氏選出



本堂で年忌法要&と納骨、大勢のご親族が集う

ほうもり
坊守スケッチ

私の還相回向とは？

先日「コミ当番をした時です。今まで一度も会話したことのない人が突然「以前アンタの実家(家具商)で、食堂セツトを買った時、気に入った椅子が5脚しかなかった。相手をして下さったのがお父さんで、『お客さんはどちらから来られましたか?』と尋ねられ、『小杉です』と応えると、『私の娘が小杉の寺に嫁ぎましたので、お近づきにもう一脚椅子をサービスします』と気前よくプレゼント。その時の嬉しさは忘れられない」と教えて下さいました。

父が亡くなつては早40年。正直私は父の事を思い出したことは一度もありませんでした。でもこんな形で父が私の元へ蘇つて来るとは、予想すらしませんでした。在家から寺へ嫁いだ娘の行く末を、父なりに心配してくれていたのだと思うと、嬉しくなりました。これがお説教で聞いた『還相回向』とかしらと、私なりに理解しました。

浄土真宗では「往相回向」(おうそうえう)と「還相回向」(げんそうえう)という二つの大切な働きがあります。往相回向はこの世の命を終えた時、阿弥陀様の力で迷いのない浄土へ生まれ、仏(さとり)を開かせて頂く働



きです。還相回向とは浄土で仏となつた者が、今度は苦しんでいる私達を救済するために、再びこの迷いの世界(娑婆世界)へ還つてくる働きのことです。

冒頭のエピソードはまさしく、私の父が還相回向となつて、私の元に『縁』を繋いでくれたのだと理解しました。今まで一度も思い出したことのない親不幸な娘だったと反省しました。

もし私がお念仏の教えに出会わなかつたら、父の単なる思い出話に終わっていました。今から40年前に、嫁ぎ先の寺で娘が皆さんに可愛がられるようにという父の願いを、しっかり受け取ることができたエピソードでした。



運転もOK



お悔み申し上げます

★島田赫代様(87)5月9日亡 羽津

★森崎をとる様(94)5月13日亡

小杉二丁目

★柴田孝一様(73)5月17日亡

小杉二丁目

お知らせ

★6月25日(木)午後1時第5回『歌広場』トライアングルを迎えて、皆さんと楽しく歌いましょう。是非ご参加を！

若坊守の「トコト」日記No.138

有り難いことに、今年度はたくさん新しい生徒さんが書道教室に仲間入りしてくれました。小学校の書写で毛筆が始まる三年生が多く入ったので、完全な初心者が多く教え甲斐があります。まだまっさらな子たちには間違つた癖がついてしまふ前に正しい筆運びや姿勢を覚えて欲しいものです。低学年の子が増えたことで硬筆のおけいこも内容を更新。「コッコツ美文字プリント」なるものを作りまして、早口言葉やことわざのお手本を見て書いて練習しています。六年生にはレベルアップした「完成！美文字プリント」です。学校で習う難しい言葉や四字熟語などを書いていきます。

どちらもお直しの数によってポイントが貯まります。貯めたポイントは図書カードに交換できます。以前も、時々プリントを用意していたのですが、「時々」は嫌がられるので「習慣」にしてみました。

「しりとり習字」というのもどこの習字教室のInstagramで見かけたのでやってみることにしました。みんな自分の番が早く回つてこないか楽しみにしています。そんな子ども達と一緒に私もワクワクと楽しみたいと思います。



孫息子(中3)住職と同じ背丈



孫娘(小6)も坊守と同じ背丈

俳壇 & 柳壇

仏前や命日近しサクラランボ 釋妙水
泣き相撲笑いの渦や子供の日
田植済み天の青色塗りつぶす
山里の螢の便り曇り空 釋楽邦
まほろばの五重の塔や青田風
天に伸ぶ雑木林の今年竹
七タや平和祈願の札多し 釋妙梅
夏越しの祓え教えし友は既に亡く
伐採前生命かけ咲く百日紅 釋妙鈴
夏燕宙旋回し餌運ぶ
麦の秋青嶺のもと風渡る
山開き熊は待たずに街の中
寝入り端蚊がブーンと耳元に 釋香誼
夏至の候夕焼けお伴に畑仕事
面接室出で夕涼の階段へ 釋秀龍
軽トラのエンジン低く梅雨曇
炎昼のキッチン茶葉を二掬ひ
夏座敷軸装替えて法会かな 釋清風
若葉風頼にやさしや肩借りて
紫陽花のほのかに青き季節入り
.....
時間給上げて貰った5円だけ
スケジュール自在に変える一人旅
(い藤をか志)

☆編集子より ☆

「善正寺だより」391号をお届けします。◇視力弱く、文字が飛んでミスの多い今月号、恐縮至極です。◇今年の夏も猛暑、酷暑多き見込です。しかも暑い夏が長々と続くようで、夏を乗り越えるのも大変です。◇まもなくお盆の季節、ご恩ありしご先祖様方偲びつつ、お念仏生活を念じます。合掌。

早くも一年の半分が過ぎようとしています。今年前半は我が家の一大事でした。住職の大怪我は、まさかの時の心構えと家族の結束という対処法を学ばせてくれました。当初はお先真暗でしたが皆様の励ましとご協力のお蔭で順調に回復させて頂きました。朝の散歩ではお仲間四人が交替で住職のゆづりした足取に合わせて歩いて下さいます。医療の先生方の適切なご指導も忘れられません。健康な時には気付かなかったことが、まさかの怪我で弱者目線から全て有難いと学ばせて頂きました。最近の若者はお困り事を何でもAIに尋ねる人が多いそうです。5月末に巨人軍前監督の娘さんがAIに「父親の暴力と検索したら「兎相に電話」と回答され、即座に警察にまで通報されて、前監督の逮捕劇に発展しました。思わぬ展開に親子共々大変後悔されているようです。現代はAI依存症が40万人以上います。指先一つで大切な人生を狂わせてしまう危険性が潜んでいます。AIは家庭の微妙な空気も、親子の絆も、家族の歴史も何も知りません。喧嘩というデータを機械的に判断しただけのことです。やはり人生の悩み事は、信頼できる人に相談するのが一番です。その人に坊守の私も選ばれるように、今後精進いたします。6月25日(木)午後一時より第5回の「歌広場」をトライアングルをお迎えして開催します。どうもお誘い合わせてご参加下さいます。皆で楽しく歌いましょう。合掌

令和八年七月

善正寺坊守拜